KATASE

Geworfene Schatten

THE SHOTO MUSEUM OF ART

なげるかげ

特別展 片瀬和夫

1993年6月9日(水)—7月18日(日)

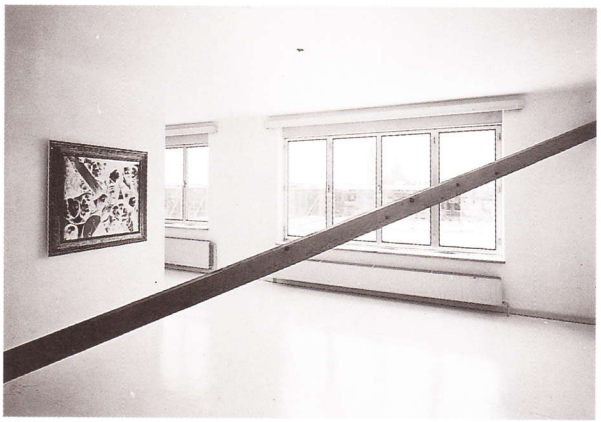
開館時間：午前9時—午後5時（入館は4時30分まで）
休館日：6月13日(日)、14日(月)、21日(月)、28日(月)、
7月5日(月)、11日(日)、12日(月)
入館料：一般200(160)円、小・中学生100(80)円
( )内は20人以上の団体料金

渋谷区立松濤美術館

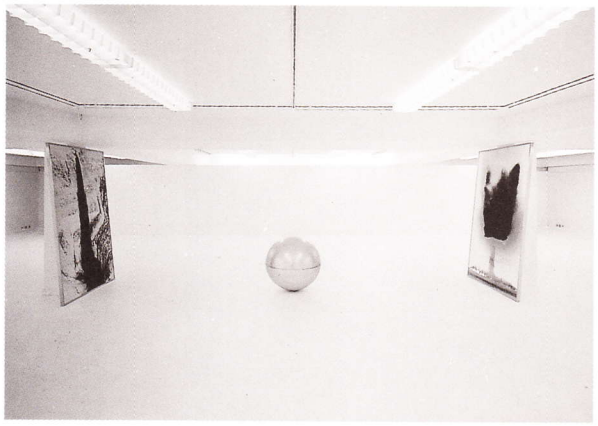
無題，1980年，個展，カッセル　Collection; Museum van Hedendaagse kunst, Gent

このたび、松濤美術館では、「特別展　片瀬和夫ーなげるかげー」を開催いたします。
片瀬和夫氏は、1947年に静岡に生まれ、1975年に単身ドイツに渡って以来カッセルに居を定め、ヨーロッパを中心に世界的に活躍する、現代美術作家です。80年代初頭より国際的に高い評価を得て、1992年のドクメンタ展に出品するなど、大きな注目を集め続けています。
本展は、その成果を日本で初めて本格的に紹介する展覧会となります。写真ネガ、オブジェ、光などを駆使して独自の作品空間を作り上げる氏の手法は、従来の表現区分を越えてインスタレーションと呼ばれるものですが、東洋的思想とヨーロッパ的美術の伝統をともにふまえながら鮮烈に展開される彼の世界は、多くの方々の深い共感を集めるものと確信いたします。
今回の展示の、ーなげるかげーというサブタイトルは、常に「もの」の付随物にしかすぎないように思われてきた「影」の、その見え方を逆転させようとする、彼独特の存在論がこめられたものです。今まで受け身の立場にあった「影」が、自らを「投げる」という逆の言葉を与えられた時、どのような世界が見えてくるのか、ぜひご覧下さい。

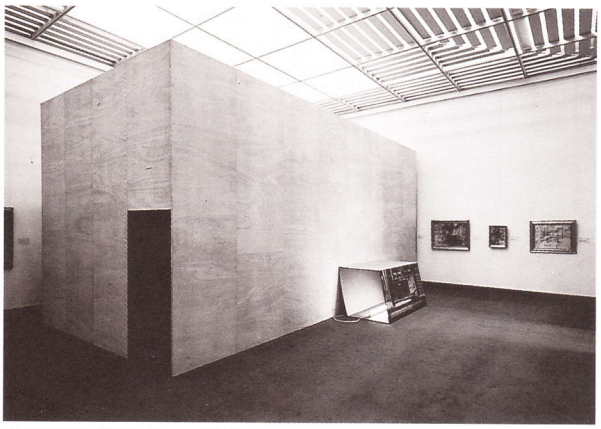
茶飲め, 1987年, フュールカルト '87展, スイス



キリスト十字架背担, 1986年, シャンブル・ダミ展, ゲント　Photo; P.Degobert



風止, 1988年, 個展, デュッセルドルフ　Photo; N.Tenwiggenhorn

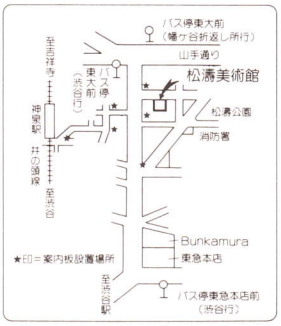


夜の美術館, 1992年, ドクメンタIX展, カッセル

講演会
6月12日(土) 午後2時より
[自作を語る]片瀬和夫＋山本和弘(美術評論家)

美術相談
6月19日(土) 午後2時より
講師　(洋画)宮田翁輔　(版画)畑農照雄
7月10日(土) 午後2時より
講師　(洋画)磯村敏之　(水彩画)大和屋巌

映画会
6月26日(土) 午後2時より
「アンディ・ウォーホル」　ビデオ79分
7月3日(土) 午後2時より
「クリスト 制作中」　ビデオ52分



東京都渋谷区松濤2-14-14／2-14-14 SHOTO SIBUYAKU, TOKYO
TEL 03-3465-9421